|  |
| --- |
| 活動内容1. 中学部1年の作業の時間にえんどう豆のさやむきを行う。②全校分を最後までやり遂げる。③衛生的に扱う。
 |

**「調理作業に携わろう」**

**府立守口支援学校（中学部1年）　　令和元年5月9日**

**【活動内容（序盤）】**

１．翌日の給食の豆ごはんの準備内容を知る。

２．給食調理の一部に携わる作業であるため

衛生的に行わねばならないことを知る。

**【活動内容（中盤）】**

３．エプロン、マスクを着用し、十分に手洗い

を行う。

４．えんどう豆のさやむきを体験する。

豆が飛び散ったり、さやに豆が残ることが

あるので気を付ける。

さやを開くのにコツがある事などを知る。

**【活動内容（終盤・事後）】**

５．さやむきの感想を交流する。

翌日の給食時間に校内放送で周知し、活動

を振り返るとともに、自分がむいた豆が給

食になった喜びを知る。

**【成果物・授業風景写真】**

  

**【子どもたちの感想】**

○明日の豆ごはんが楽しみ。

○何個むけたかな。

○むけなかった鞘は、誰がむくのかな。

○よく頑張った。

**【教職員の感想】**

○初めてえんどう豆に触る生徒がほとんどであったが、体験を通じて一人でできるようになっていた。

○楽しみながら集中して取り組めており、教材としても適切であった。

**【気づきなど】**

○これまでえんどう豆を食す機会が無く苦手意識があった生徒も、直接携わることで親しみを感じ美味しさを発見する様子が見受けられた。

○さやむきをきっかけに、改めて身近な給食や日常の食に気付き興味関心が広がるなどが期待でき、一年生の時期に取り組めることは有効と感じた。